

町では、災害情報や町からのお知らせが放送される「防災行政無線」を無償貸与しています。



「もしものとき」は明日かもしれない

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎27-2322

## 防災のページ

### 融雪期の土砂災害に注意

平成30年北海道胆振東部地震で、山地、がけ地、沢地の山腹崩壊など、大規模な土砂災害が発生し、甚大な被害となりました。復旧事業により斜面の安定等の対策を講じていますが、完全な復旧までにはしばらくかかる予定で、土砂災害の危険性はいまだに残っている状況です。

最近では、2月5日8時頃、神奈川県逗子市において、道路わきの斜面が突然くずれ、通行中の18歳女子高校生が巻き込まれて犠牲になるという痛ましい事故が発生しました。

現場は土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に指定された場所で、高さ約15m（約半分の高さまでコンクリートで補強）、幅約13mに渡って崩れ、

約68トン（42.5m<sup>3</sup>）の土砂が一気に崩落しました。原因は凝灰岩といわれる火山灰の固まりが風化して、崩壊したとみられています。

胆振東部地震における厚真町での土砂災害も約9000年前に噴火した樽前山の火山灰土が風化し、これをすべり面に崩落したとされています。

厚真町では、まだまだ地震の影響により地盤が緩んだ状態にあり、融雪期には、気温の上昇と共に、雪解けが進むことで土砂災害の危険性が高くなります。雪解けの時期3月～5月は、土砂災害の発生に十分注意してください。



土砂災害の危険な箇所、避難経路、避難場所など事前に確認しておきましょう

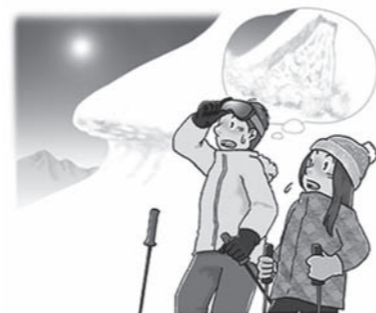
厚真町洪水ハザードマップ <http://www.town.atsuma.lg.jp/hazad-map/index.html>  
 北海道土砂災害警戒情報システム <http://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/>  
 気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

### 融雪による災害

問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249

3月に入ると、寒暖を繰り返しながらも春の訪れが感じられるようになり、気温の上昇により冬に積もった雪も次第に減っていきます。また、低気圧の通過などにより大雨となると雪が解けるスピードも早まり、解けた水が地表面まで進み雪面との摩擦が減少することもあります。このような状況となるときは、雪の多い斜面では地表面から発生する全層なだれ、大雨と雪が解けた水により浸水やがけ崩れが起きるおそれが高まります。気象台では、大雨や気温が高くなることにより雪解けが進み、浸水やがけ崩れなどが起こる気象災害を「融雪害」、山などの斜面に積もった雪が崩落することにより人や建物の被害が発生する気象災害を「なだれ害」として、これらの気象災害が発生するおそれを予想した場合に「融雪注意報」、「なだれ注意報」として発表します。また、大雨や融雪により河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想したときには、洪水注意報や洪水警報を発表します。

3月から5月の河川は流れが速く水も冷たいので、暖かな天気の日であっても、川遊びなどで不用意に川に近づくのは危険です。テレビ・ラジオやインターネット等で最新の気象情報を確認し、的確な行動をとることが重要です。



### 気象台ノート



### 日ハム斎藤選手、杉谷選手が厚真中央小で特別授業と野球指導

プロ野球北海道日本ハムファイターズの斎藤佑樹選手と杉谷拳士選手の特別教室と野球教室が、1月25日、厚真中央小学校で行われました。

「夢授業」と題した特別教室は、早稲田大学教育学部を卒業した斎藤選手が先生役を務め、町内小学6年生20人が一人ずつ将来の夢を発表しました。

児童が陸上選手や小説家やハスカップ農家などの夢を話すと、両選手から一人ひとりに助言やエールが送られました。

最後に杉谷選手は「もっといろんなことにチャレンジして立派な大人になってください」、斎藤選手は「皆さんの夢を聞いて、僕もやりたいことが見えてきました。夢を実現するために何をすべきか考え、最善の道を進んでほしいです」と激励しました。

特別教室の終了後に体育館で行われた野球教室には、厚真町、安平町、むかわ町の4つの少年野球チームから約70人が参加し、キャッチボールや打撃指導を受けていました。



### 新しい命の誕生に感謝を込めて「君の椅子」贈呈式

新生児に椅子を贈る「君の椅子」プロジェクトの贈呈式が2月8日、総合ケアセンターゆくりで行われ、平成30年9月6日に発生した胆振東部地震以降の1年間に生まれた41人に椅子がプレゼントされました。

同プロジェクトは、北海道文化財団理事長で元旭川大学大学院教授の磯田憲一さんと旭川大学院の学生が平成18年に始めた事業で、生まれてきてくれた子どもの誕生を祝い世界に一つだけの椅子を贈るもの。上川管内の東川町や剣淵町など道内外の7自治体が参加しています。椅子は旭川市の家具職人の手作り、毎年デザインが異なります。

式に出席した24組の親子は、子どもの名前が彫刻された椅子を受け取り、子どもたちの健やかな成長を願いました。



### 池田高校吹奏楽部が復興支援コンサート

十勝管内池田町の池田高等学校吹奏楽部が2月8日、総合福祉センターで北海道胆振東部地震復興支援コンサートを行いました。

同部は、被災地に元気を届けようと昨年1月に同会場で行われた復興イベントにも参加。部員16人は、踊りを交えながら子どもユニットFoorinの「パプリカ」やアイドルグループもいろクローバーZの「サラバ、愛しき悲しみたちよ」など計13曲を演奏しました。

